

令和5年度事業計画

新型コロナウイルス感染症やロシアによるウクライナ侵攻により、市民生活や日本経済に大きな影響をもたらしているところです。

政府は新型コロナウイルス感染症の感染症分類を令和5年5月8日から二類相当を五類に緩和するとともにその名称を「コロナ2019」に改めるなどして、コロナ前の状況に戻るための政策を進めています。そのような中、当協会の目的である防火思想と火災予防の徹底を図り、災害による被害を防止し人命の安全に寄与することを目的に各種事業を展開してまいります。また、関東大震災から100年の節目にあたり、今後、首都直下地震等や南海トラフ地震など大規模災害のリスクに直面する現在、参考となる教訓を与えてくれています。過去の記憶や教訓を継承し、当協会では事業所及び地域住民の防火・防災意識の向上を図るとともに、各種災害に備え研修会を計画するなど、消防本部及び防災関係団体等と連携を図り、引き続き「災害に強く安全で安心して暮らせるまちづくり」をモットーに次に掲げる事業を推進してまいりますので、会員皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

1 火災予防等普及事業

- (1) 春及び秋の火災予防運動期間中に各事業所や市内各地に防火ポスターを掲示、横断幕及び懸垂幕を掲出して火災予防運動を広く周知します。
- (2) 住宅用火災警報器の未設置世帯への設置とともに、既に設置されている住宅に対する適正な維持管理や交換の時期などについて呼びかけていきます。
- (3) 大切な人命を守るために行う応急手当の普及活動を支援します。
- (4) 8月30日から9月5日の防災週間中に赤ちゃんが誕生した家庭に消火器をプレゼントします。
- (5) 令和5年度Ⅰのまちいなぎ市民まつりでの防災物品の廉価販売、令和5年度稲城市防災訓練、稲城くらしフェスタ2023、第11回平尾まつり、稲城市消防出初式等に参加協力して防火・防災意識の向上に努めます。
- (6) 各種イベントや事業所での防火防災PR用として購入したミニ消防車と催物期間中に準備する消火器の貸し出しを行います。
- (7) 放火火災対策、山火事予防対策として公園等に火災予防の立て看板を設置及び更新します。

2 防災関係団体等との連携及び支援、補助事業

防災関係団体等との連携を図るとともに、稲城市消防団、稲城市女性防火クラブ及び少年消防クラブ等の活動の支援を行います。

3 防火・防災に関する研修会

防火管理者・危険物取扱者等実務研修会及び視察研修会を開催します。

4 ホームページを活用した情報提供

ホームページに当協会事業内容及び防火・防災情報等を広く提供します。

5 当協会上申による表彰関係

当協会の目的を達成するために、功労のあった個人又は団体を表彰します。

6 会員の募集

円滑な事業運営を推進するため、新規会員の募集活動を継続して行います。